

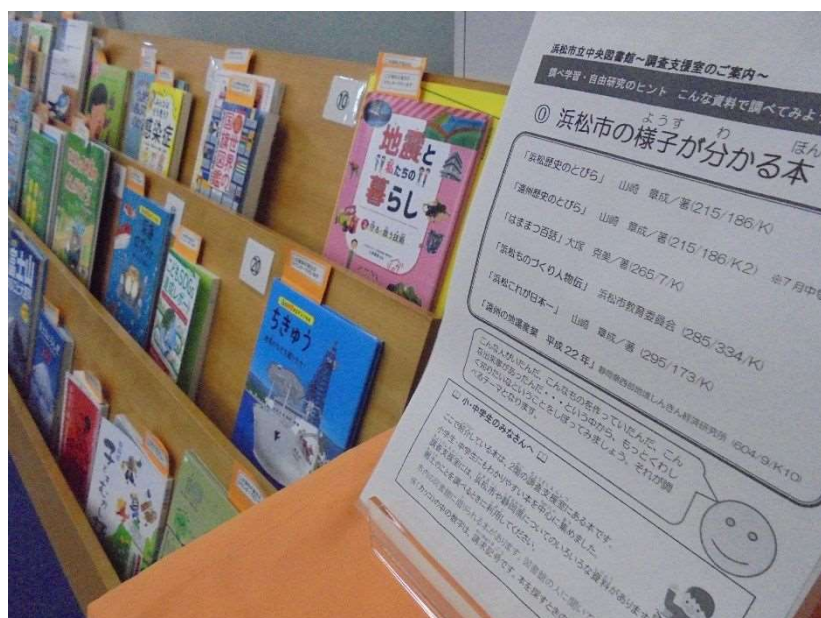
はままつ

図書館 だより

9月号

vol.235

令和8年8月28日
浜松市立図書館



特集

夏休みに図書館で学ぶ!

親子新聞講座・調べ学習講座

夏休みに図書館で学ぶ！ 親子新聞講座・調べ学習講座



「親子新聞」づくりを通して、「新聞の魅力」を学ぶ！

情報収集の幅を広げたり、活字に触れたりするきっかけづくりがしたいとの思いから、令和8年8月7日（金）に「親子新聞講座」を開催しました。10組の親子が参加してくれました。「親子新聞づくり」を通して、たくさんの気づきがあったようです。



講座の様子

中日新聞社NIE事務局の方を講師に迎え、講座を行いました。



どんな記事があるのか、どんなことが書かれているのか、親子で対話しながら、新聞を読みました。



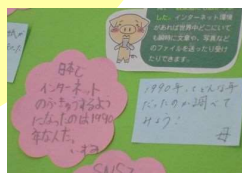
「中日新聞」の題字から分かる新聞社の願いや記者についてのクイズなどで、新聞について学びました。その後、気になる記事を切り抜き、自分たちだけの「親子新聞」づくりを行いました。



お互いが選んだ気になる記事に、コメントを書きます。どんなところに興味をもったのか、記事からどんなことを考えたのか、ここでも親子の対話が見られました。事後アンケートでは、「何を考えているのか、お互いのことを理解する良い機会になりました。」というご意見をいただきました。

完成した「親子新聞」を見合い、多様な考え方に触れました。

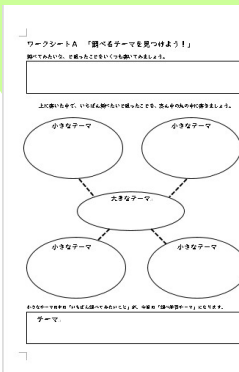
学びあり、対話あり、制作ありの盛りだくさんの2時間でした。



身近な疑問を調べていくおもしろさを学ぶ！

「なぜだろう?」「どうしてかな?」日常にある「?(はてな)」からテーマを決め、図書館の資料を使って調べる方法を学ぶ「調べ学習講座」を開催しました。

図書館の資料は、「日本十進分類法」というきまりで並んでいることを学び、自分が調べたい「テーマ」に合った資料を探していました。



ワークシートを使って、テーマをより具体的に絞り込んだり、必要な情報を正確に記録したりしました。奥付から書誌情報をメモする練習もしました。

自分が感じた「なぜ」「どうして」への「こたえ」を考えるヒントを見つけることができました。



完成した 親子新聞



郷土資料 案内

最近、水族館や動物園の飼育員さんが執筆者となって園を紹介する刊行物が増えています。園の表側から裏側の隅々まで知り尽くしているので、読者の興味を引き付ける内容を執筆できるのです。

そして、ついに掛川花鳥園の紹介本が刊行されました。花鳥園は東名高速道路掛川インターの近くにあるので、訪れたことがある方もいると思います。

花鳥園では写真集まで出したハシビロコウのふたばや、アフリカオオコノハズクが看板鳥として頑張っています。この鳥たちのお世話をしている飼育員さんを花鳥園では「バードスタッフ」と呼んでいます。

このバードスタッフが展示の説明文以上に深掘りした鳥たちの事件簿（ケースファイル）やコラムを執筆しているので、意外な面白い話が詰め込まれています。



掛川花鳥園 鳥の事件簿
掛川花鳥園／著
文一総合出版・2026年

図書館からのお知らせ

子ども読書推進講演会を開催します！

講師：山形 昌也さん（福音館書店 取締役書籍編集部長）
演題：「科学絵本に込めたメッセージ ～編集者の目線から～」
日時：令和8年10月18日（日）午後2時～4時
場所：浜松市立中央図書館 2階大会議室
対象：中学生以上 定員：80人（先着順）
申込：9月1日（火）午前9時～ Webフォーム受付
※Webフォーム申込が困難な場合、電話でご相談ください。



詳しくは図書館HPへ

はままつ図書館だより No.235 （2026年8月28日発行）

浜松市立中央図書館
浜松市中央区松城町214番地の21
☎ 053-456-0234 FAX 053-453-2324
✉ chuo@city.hamamatsu.shizuoka.jp
ホームページ <https://www.lib-city-hamamatsu.jp/>



図書館だより
バックナンバー

